

- 〈徳〉 やさしく～夢を持ち続ける子の育成
- 〈知〉 ただしく～自ら進んで学ぶ子の育成
- 〈体〉 たくましく～最後までやりとげる子の育成

『人間はなぜ勉強するのか？』

校長 渡辺 敬方

新型コロナウイルスの心配が少なくなった中での学校行事として、もうすぐ運動会を行う予定です。子供たちは運動会に向けてそれぞれの種目の練習を頑張っています。でも、まだまだ心配なコロナの感染防止に心がけ取り組んでいます。

さて、新年度が始まって2か月ほどが過ぎました。子供たちは進級したので勉強を頑張ろう、中学生は進路にむけて勉強を頑張ろうと考えていたはずですが、でも、なかなか思うように進まない子供たちも多いのではないのでしょうか。

「人間はなぜ勉強するか。」このことを考えるヒントとして、進行性筋ジストロフィー症という病気に侵されて、医師から余命6年と宣告された14歳の少年の話を紹介します。

進行性筋ジストロフィー症という病気は遺伝子の異常によって起こる難病の一つで、根本的治療法は現在見つかっていません。この病気が彼の幼少のころに発症し、以来ベットの上で闘病生活が続きました。年齢とともに筋肉がやせ衰え、身体の自由が奪われて行くことは、どんなに辛く悲しいことだったのでしょうか。彼は14歳の時に自分の病気のことを正確に知り、残り6年の命だと知らされました。それを聞いた彼は翌日から、なんと猛勉強を始めたというのです。普通でしたら、なぜ勉強するのかと問われれば、いい高校に入るためとか、資格を取って人や社会の役に立ちたいとか、将来に備えるために、と答えることと思います。しかし、14歳の彼に皆さんと同じ将来はないのです。彼にはいくら勉強しても、それが何か役に立つことはないのです。それなのに、ただ死を待つことをせず、猛勉強に励んだ…。このことをどう考えたらよいのでしょうか。

彼は筋肉がやせ衰え、体の自由が奪われても、様々なことを知りたいという思いや、美しいものに触れたいという心を失うことはなかったのです。それどころか、残されたわずかな命の時間を自覚したときに、勉強せずにはいられない気持ちになったのです。それは人間としての本能の目覚めというのかしれません。14歳の彼は「人間としてあり続ける」ために、残された僅かの時間を勉強に費やし、命を燃焼させたのです。

余命の短い彼は、ひたすら勉強する、即ち「学ぶ」ことによって短い人生を深く豊かに生きようとしたのだと思います。「将来に備えて勉強する」という考え方は意味のないことではありませんが、将来のない彼には無意味です。それなのに、憑かれたように勉強する彼の生き方に、勉強することの根源的な意味や、人間として生きることの意味を、改めて学びたいものです。

6月3日(土)第17回運動会



6月3日(土)に第17回星の丘小中学校運動会を実施します。子どもたちは、運動会に向けての練習や準備を順調に進めることができている。「よさこい」の練習に気合いが入っています。覚えも早く本番がとても楽しみです。

今年のスローガン「一番星」です。スローガン旗づくりに一生懸命な児童生徒会役員の姿を見ることができました。運動会に向けて、それぞれの努力が本番での子ども一人一人の輝きにつながるはずですが、運動会当日には、子どもたちに熱い声援を宜しくお願いします。多くの方に見てもらえる数少ない行事ですので、子どもたちは、きっと張り切っていることと思います。

運動会の練習からの一コマ



春の遠足に行ってきました

小学校では、5月12日（金）は雨で延期になった遠足を、19日（金）に行いました。ウロコでの買い物学習と館山公園へと出発しました。

子ども達は長い距離をしっかりと歩き通し、途中での買い物学習なども計画どおり実施でき、安全に気を付けて集団で行動することの大切さを学ぶ場面がたくさんありました。目的地の館山公園では、保育園児や他の小学校の児童がいましたが、ルールを守って遊具で楽しく遊ぶことができました。



有珠山散策に行ってきました

中学校では、5月19日（金）に「だて学」の施設見学として、有珠山西山麓火口散策路に行き、フィールドワークを行いました。

生徒達は、洞爺湖有珠火山マイスターの阿部氏の指導のもと、フィールドワークを通して有珠山噴火の歴史と周辺地域への被害と恩恵、火山との共生について学習しました。講師の方のお話を真剣に聞く姿がみられました。



6月行事予定

- 2日（金）小中部会
- 3日（土）第17回運動会 
- 5日（月）振替休業日
- 6日（火）実務者会議
特別支援教育推進委員会
- 8日（木）火災避難訓練
- 9日（金）漢字検定（中） 
児童生徒会
校務部会
- 12日（月）児童生徒会
小中部会 
- 14日（水）定例校長会
- 15日（木）定例教頭会
第1回学校運営協議会
- 16日（金）職員会議
特別支援教育支援部会
- 19日（月）小中部会
- 20日（月）修学旅行出発式（中）
研修日
- 21日（水）修学旅行（中） 
きつつきの会（小）
- 22日（木）修学旅行（中）
中1・2伊達高等養護学校見学
- 23日（金）修学旅行（中）
中1・2伊達開来高等学校見学
- 26日（月）プール学習（小男1） 
小中部会
- 27日（火）教護会
- 28日（水）修学旅行出発式（小）
- 29日（木）修学旅行（小） 
- 30日（金）修学旅行（小）
マックへ行こう（小）
ボルタ工房体験学習（中）

ハローワーク講話

5月16日（火）に、ハローワーク室蘭の方々が来校し、職業学習を行いました。「仕事をするってどういうこと？」「働く時に一番大事なことは何？」「自分に向いてる仕事って？」等、自分の将来について考え、自分の良さや苦手なところを考える貴重な時間になりました。

今回の学習を基に、今後、生徒達は具体的に自分のこと、将来のことを考える学習が増えていきます。学校見学や職場での体験学習も始まります。少しずつ自分を見つめ、振り返るきっかけになることと思います。